

## 第 1 章 白書概要



## 第1章 白書概要

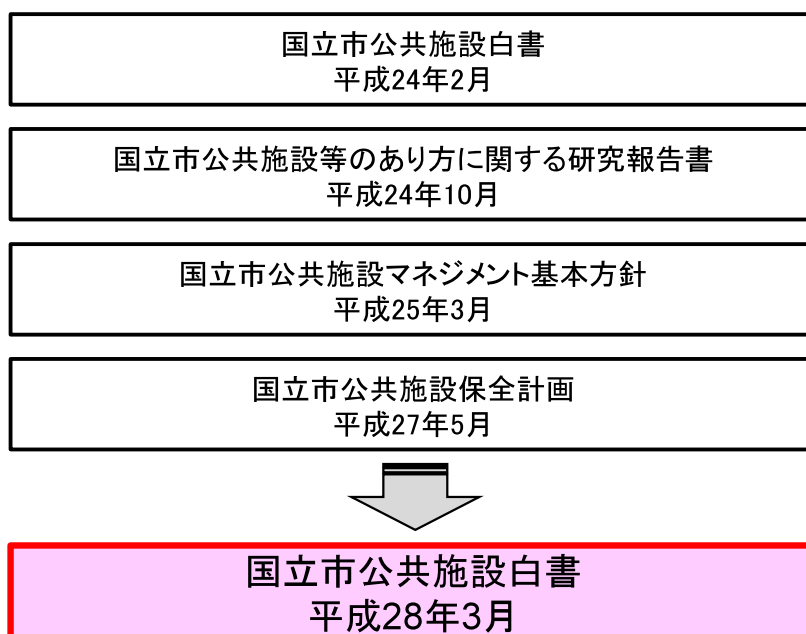
### 1 白書作成の目的

本白書は、本市の保有・管理する公共施設の利用状況や運営状況、建物の状況やコスト状況など、公共施設の現状と課題を整理したものです。

今後、公共施設の統廃合や複合化、効率的なサービス提供方法など、これからの公共施設のあり方を検討していくための基礎資料として作成しました。

また、本白書を公表することにより、市民のみならずにも問題意識を共有していただき、これからの公共施設のあり方について、一緒に考えていただくことを目指すものです。

本白書は、平成24年2月に作成した白書の改訂版です。各種データの更新に加え、詳細なコスト情報や、これまでの検討結果を盛り込んだ内容となっています。



### 2 これまでの取組み

本市では、平成17年12月に、平成18年度から平成27年度までを計画期間とする第四期基本構想を策定しました。そして、「文教都市くにとたち」を都市像として掲げ、その実現に向けたまちづくりを進めてきました。また、第四期基本構想・第2次基本計画（平成23年度から平成27年度）では「市有財産の管理と有効活用」という施策を掲げており、この施策に基づいて公共施設マネジメントに関する取組みを進めてきました。

これまでに行ってきた公共施設マネジメントに関する取組みは下記の通りです。

#### ① 国立市公共施設白書（平成24年2月）

公共施設の現状を把握するための基礎資料として「国立市公共施設白書」を作成しました。

#### ② 国立市公共施設等のあり方に関する研究報告書（平成24年10月）

東洋大学PPP研究センターに委託し、本市の現状と将来予測に基づく公共施設等のあり方について研究を行いました。

③ 国立市公共施設マネジメント基本方針（平成25年3月）

本市の公共施設は昭和40年代から50年代にかけて建設されたものが多く、老朽化が進んでおり、今後次々に大規模改修や建替えによる対策が必要な時期を迎えます。しかし、少子高齢社会の進展など、本市を取り巻く状況に鑑みると、全ての公共施設を既存の規模で維持・更新するための財源を確保していくことは困難な状況です。このような状況において、公共施設全体をマネジメントしていくため、「公共施設マネジメント基本方針」を策定しました。

全体方針

公共施設三原則

施設の総量（延床面積）の削減

施設の複合化（多機能化）

新規整備の抑制

マネジメント手法

- 中・長期的な財政計画との連動
  - ・ 施設の長寿命化
  - ・ 統廃合施設跡地、低・未利用地の活用
- 全庁での取り組みと体制整備
  - ・ 職員意識の共有
  - ・ 推進体制の整備
- 問題意識の共有と協働の推進
  - ・ 市民説明、市民理解の醸成
  - ・ PPP(公民連携)の推進
  - ・ 広域連携の検討

○施設の総量（延床面積）の削減

- ・ 市有施設全体の延床面積について、その機能保持が可能なレベルに削減します。
- ・ 利用率の低い施設は改善を図り、改善が見込めない場合は廃止・転用等の対象とします。
- ・ 近隣市の施設との広域連携を検討します。

○施設の複合化（多機能化）

- ・ 可能な限り単一機能での更新は行いません。
- ・ 公共施設に占める割合の大きい小・中学校は、地域の中核施設として多機能化を図ります。
- ・ 将来的な多機能化や機能の転用に対応できる構造とします。

○新規整備の抑制

- ・ 新たな行政需要に対しても、既存施設の有効活用を図ることを前提とします。
- ・ 法令等により新たな施設整備が必要な場合は、中長期的な総量の範囲内で行います。

④ 国立市公共施設保全計画（平成27年5月）

公共施設マネジメント基本方針に沿った取り組みを推進するためには、公共施設の老朽化状況を詳細に把握する必要がありました。そこで、構造躯体の健全性評価、構造躯体以外の各部の劣化状況調査を実施し、施設ごとの残存耐用年数を把握しました。その上で、保全の優先順位付けを行い、財政負担の平準化を図った「国立市公共施設保全計画」を策定しました。

### 3 白書の対象施設

白書では、市が保有・管理する「公共施設（公共建築物）」を主な対象とします。

しかし、道路や下水道といった「公共施設（インフラ施設）」も老朽化が進んでおり、長寿命化や更新に多額の費用が必要となります。そのため、将来の更新費用の試算にあたっては、インフラ施設も含めて試算しています。

#### (1) 公共施設（公共建築物）

本市の公共施設 122 施設、124,012.4 m<sup>2</sup>を対象とします。

#### 用途別実態把握の対象施設一覧

1	行政系施設 (12,366.9 m <sup>2</sup> )	
	(1)	庁舎等
	1	市役所 市民課窓口
	2	北市民プラザ 市民サービスコーナー
	3	南市民プラザ 受付窓口
	(2)	消防施設
	1	第一分団器具置場
	2	第二分団器具置場
	3	第三分団器具置場
	4	第四分団器具置場
	5	第五分団器具置場
	6	第六分団器具置場
	7	国立第二中学校備蓄倉庫
	8	南区公会堂自主防災倉庫
	(3)	廃棄物処理施設
	1	環境センター
	2	清掃分室・リサイクルセンター
2	コミュニティ関連施設 (6,463.6 m <sup>2</sup> )	
	(4)	地域集会所
	1	矢川集会所
	2	中一丁目集会所
	3	千丑集会所
	4	坂下集会所
	5	石神集会所
	6	谷保東集会所
	7	富士見台二丁目集会所
	8	富士見台一丁目集会所
	9	一本松公会堂
	10	四軒在家福祉館

	11	久保公会堂
	12	南区公会堂
	(5)	地域福祉館
	1	立東福祉館
	2	西福祉館
	3	青柳福祉センター
	4	東福祉館
	5	北福祉館
	(6)	地域防災センター
	1	中平地域防災センター
	2	東地域防災センター
	3	下谷保地域防災センター
	4	富士見台地域防災センター
	5	中地域防災センター
	(7)	市民プラザ
	1	北市民プラザ
	2	南市民プラザ
3	文化・社会教育系施設 (9,941.8 m <sup>2</sup> )	
	(8)	図書館
	1	中央図書館
	2	北市民プラザ図書館
	3	下谷保分室
	4	青柳分室
	5	東分室
	6	谷保東分室
	7	南市民プラザ分室
	(9)	公民館
	1	公民館
	(10)	その他社会教育施設

		1	市民芸術小ホール
		2	郷土文化館
		3	古民家
4	スポーツ施設 (6,445.8 m <sup>2</sup> )		
	(11)	体育館	
		1	市民総合体育館
		2	南市民プラザトレーニング室
5	学校教育系施設 (69,825.4 m <sup>2</sup> )		
	(12)	学校	
		1	国立第一小学校
		2	国立第二小学校
		3	国立第三小学校
		4	国立第四小学校
		5	国立第五小学校
		6	国立第六小学校
		7	国立第七小学校
		8	国立第八小学校
		9	国立第一中学校
		10	国立第二中学校
		11	国立第三中学校
	(13)	学校給食センター	
		1	第一給食センター
		2	第二給食センター
	(14)	教育センター	
		1	教育センター
6	福祉保健系施設 (7,629.3 m <sup>2</sup> )		
	(15)	保健センター	
		1	保健センター
	(16)	高齢・社会福祉施設	
		1	福祉会館
		2	福祉会館分室
		3	北高齢者在宅サービスセンター
		4	高齢者用借上げ住宅
	(17)	障害福祉施設	
		1	障害者センター
		2	心身障害者通所訓練施設あすなろ

7	子育て支援施設 (5,768.7 m <sup>2</sup> )		
	(18)	保育園	
		1	なかよし保育園
		2	旧矢川保育園 矢川保育園
		3	西保育園
		4	東保育園
	(19)	児童館	
		1	中央児童館
		2	矢川児童館
		3	西児童館
	(20)	学童保育所	
		1	東学童保育所
		2	南学童保育所
		3	北学童保育所
		4	本町学童保育所
		5	中央学童保育所
		6	西学童保育所
		7	矢川学童保育所
	(21)	その他子育て支援施設	
		1	子ども家庭支援センター・発達支援室
8	その他 (5,570.9 m <sup>2</sup> )		
	(22)	自転車駐車場	
		1	国立駅南第1自転車駐車場
		2	国立駅南第2自転車駐車場
		3	中央線高架下自転車駐車場(管理施設)
		4	谷保駅北第2自転車駐車場
		5	谷保駅北第3自転車駐車場
		6	谷保駅北第4自転車駐車場
		7	谷保駅北第5自転車駐車場
		8	矢川駅北第1自転車駐車場
		9	矢川駅北第3自転車駐車場
	(23)	公衆便所	
		1	谷保第一公園公衆便所
		2	谷保第二公園公衆便所
		3	谷保第三公園公衆便所

4	谷保第四公園公衆便所
5	谷保第五公園公衆便所
6	谷保第六公園公衆便所
7	矢川上公園公衆便所
8	河川敷公園倉庫及び公衆便所
9	矢川いこいの広場公衆便所
10	浄水公園公衆便所
11	東児童公園公衆便所
12	流域下水道処理場広場管理棟
13	寺之下親水公園公衆便所
14	北第一公園公衆便所
15	泉第二遊園公衆便所
16	城山公園公衆便所
17	四軒在家公園公衆便所
18	国立駅南口公衆便所

(24)	産業振興施設
1	城山さとのいえ
(25)	その他
1	資材置場
2	シルバー人材センター作業所
3	旧国立駅舎部材保管庫
4	谷保駅跨線橋
5	矢川駅跨線橋
6	慰霊堂
7	富士見台幼児施設
8	南部中継ポンプ場

(2) 公共施設（インフラ施設）

インフラ施設の対象施設一覧

道路	幹線道路	実延長 27,038m	面積 幹線道路：238,784 m <sup>2</sup>
	生活道路	実延長 112,656m	面積 生活道路：646,487 m <sup>2</sup> 自転車歩行者道： 101,541 m <sup>2</sup>
橋りょう	RC造	実延長 82.7m	面積 565 m <sup>2</sup>
	BOX	実延長 86.0m	面積 924 m <sup>2</sup>
公園		95 か所	公園面積 226,414 m <sup>2</sup>
下水道	下水管渠	実延長 187,902m	

## 4 白書の構成

本書は、下記に示すとおり、第2章と第3章で市全体を取り巻く状況を整理した後に、第4章と第5章で用途別・地域別の実態や課題を明らかにします。そして、これらを踏まえ、第6章では、これからの公共施設のあり方を検討するための視点をまとめています。

